

別紙第2

ばい煙発生施設及び粉じん発生施設の変更の概要							
		増加する施設			減少する施設		
施設 の 構造	種類及び名称						
	型式						
	規模	伝熱面積		m ²		m ²	
		火格子面積又は羽口面断面積		m ²		m ²	
		燃料の燃焼能力(重油換算)		㍉/h		㍉/h	
		原動機の定格出力		kW		kW	
		原料の処理能力					
使用 の 方 法	使用の時間及び頻度		時～時 時/回 回/日 日/月		時～時 時/回 回/日 日/月		
	原料	種類	いおう分			%	
		使用割合	1日の使用量				
	燃 料	種類	比重				
		灰分及びいおう分	混焼割合	%		%	
		1時間の使用量	1日の使用量	㍉/h kg/h	㍉/日 kg/日	㍉/h kg/h	㍉/日 kg/日
処 理 の 方 法	施設の種類、名称及び型式						
	処 理 能 力	ばいじん濃度		g/Nm ³		g/Nm ³	
		いおう酸化物濃度		%		%	
		いおう酸化物量		Nm ³ /h		Nm ³ /h	
		粉じん又は有害ガス()濃度		g/Nm ³ ppm		g/Nm ³ ppm	
排出ガスの総量		Nm ³ /h		Nm ³ /h			
排出ガスの温度		℃		℃			
煙突又はフード等の大きさ		高さ	頂口径	高さ	頂口径	m	m
排出ガスの速度		m/s		m/s			

- 備考 1 この用紙には、旭川市公害防止条例施行規則別表3の(1)及び(2)に掲げる施設で変更のあるものについて記入してください。
- 2 原料の処理能力及び原材料については、ばい煙、粉じん及び有害ガスの発生に影響のあるものに限り記入してください。
- 3 粉じん又は有害ガス濃度の欄の()には、その種類を記入してください。